

**重要:原則として、未提出の場合は単位を認めません**

## 工学部精密工学科プログラミング基礎 最終レポート課題

1. 授業の課題と教科書を読み返して、以下の基礎事項のそれぞれについて自分の理解が不足している部分がないか分析せよ（それぞれ2行程度）。その結果に基づいて、自分の弱点を克服するための適度な難易度の簡潔な演習課題をそれぞれ1問作成し、解答し、どのような弱点が克服されたか説明せよ。

基礎事項：1) 条件分岐、2) 繰り返し、3) 関数、4) 配列、5) ポインタ、6) 文字列

2. 自分がおもしろいと思える難易度の応用課題（物理現象のシミュレーションや統計処理、数値計算、文字列処理、ゲームなど）を1つ作成し、解答せよ。

ただし下記の事項を分けて記述すること

- 1) 課題文
- 2) 対象となる問題の説明（物理現象の原理、方程式、どのような結果が望ましいか）
- 3) 問題解決のためのアルゴリズムの説明
- 4) 模範解答のソースコード
- 5) 出力結果
- 6) 出力結果の考察
- 7) 作問および回答作成で工夫した点、課題として奥深いところ
- 8) 面白いと思った理由

評価に際しては以下を考慮する。

- ・オリジナリティ
- ・上記の事項のそれぞれがきちんと書いてあること
- ・自分なりの工夫がされていること
- ・課題として奥が深いこと  
（最低限の解答は1、2時間でできるが、こだわれば多様な解答ができること）
- ・難易度が自分のレベルに合っていること（簡単すぎないように注意すること）
- ・レポートとして読みやすいこと（ソースコードは紙の節約のため小さな文字でもよい）

3. 授業の感想・要望

レポートには学生証番号、氏名、科目名、締め切りを明記のこと

提出期限：2015年2月19日（木）日本標準時（JST）23:59 厳守

提出先：[seimitsu.program.2014@gmail.com](mailto:seimitsu.program.2014@gmail.com) へメール添付で送信

※ ワードまたはPDF形式でお願いします

問い合わせ先：大竹 ohtake@den.t.u-tokyo.ac.jp